

名 称	2021 年度 市場調査委員会講習会（オンライン開催）		
実 施 日	令和 3 年 12 月 1 日（水）	実施場所	建設コンサルタンツ協会関東支部 会議室
参加者数	84 名（会員名 83 名（23 社）、非会員 1 名（1 社））		

実施目的

当委員会では営業・企画系職員を対象に、国交省や自治体、関係団体、民間企業から講師をお招きし、建設コンサルタントの市場動向に関し、情報提供を行うことを目的とし、毎年 1 回講習会を開催している。

今年度は、政府全体の動きである 2050 年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略や地域脱炭素ロードマップ等の諸計画を反映した国土交通省の取組である国土交通グリーンチャレンジの概要に関する情報提供を目的とした。また、国土交通省で策定した広域道路交通ビジョン・計画を踏まえ、令和 3 年 7 月に公表された新広域道路交通ビジョン・計画関東ブロック版の策定要旨や今後の道路整備計画についての情報提供を行い、関東地区の道路整備について考えることを目的とした。

実施概要

1. 開催概要

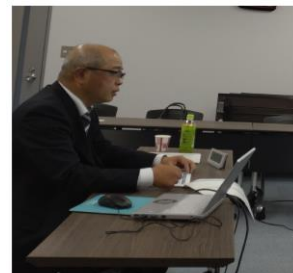
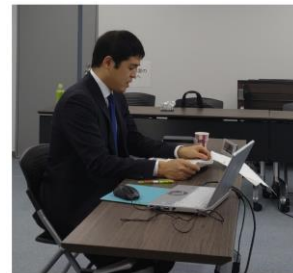
今年度の講習会は、令和 3 年 12 月 1 日（水）13 時～16 時に下記プログラムに沿って開催した。新型コロナウイルスの感染者は減少傾向にあるものの、完全に収束していない為、昨年度同様 Zoom を活用したオンライン方式での開催（受講料¥1,000./2 部構成）とした。

第一部では国土交通省総合政策局環境政策課柳井課長補佐を講師とし、国土交通グリーンチャレンジの概要に関し、情報提供を行った。

第二部では国土交通省関東地方整備局道路部道路計画第一課洲永課長補佐を講師とし、新広域道路・交通ビジョン・計画関東ブロック版に関し、情報提供を行った。

【当日のスケジュール】

13:00～	受付（ZOOMログイン）
13:30	開会挨拶及び趣旨説明
～13:35	市場調査委員会 副委員長 八馬 康之
13:35	お知らせとお願い
～13:45	市場調査委員会 委員 廣田 裕司
13:45	講演『国土交通グリーンチャレンジの概要』について
～14:45	国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐（総括） 柳井 和則様
休憩10分（14:45～14:55）	
14:55	講演『関東ブロック新広域道路交通ビジョン』について
～15:55	国土交通省関東地方整備局道路部道路計画第一課 課長補佐 洲永 美秋様
15:55	総括及び閉会挨拶
～16:00	市場調査委員会 委員長 志関 宏信



2. 講習会

①講演 I

2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指した政府全体の動きや関連法案及び関連計画の策定・見直し状況を踏まえた国土交通省の取組である国土交通グリーンチャレンジの概要、国交省の主要施策に関し、講演を頂いた。グリーン社会の実現に向けた国土交通グリーンチャレンジの概要に関しては、2030 年までの 10 年間に重点的に取り組む 6 つのプロジェクトの戦略的实施に関し、情報提供を頂いた。また、国土交通省だけではなく、関係省庁との連携や地方公共団体や民間事業者等との横断的視点による連携に関しても、情報提供を頂いた。

- プロジェクト①：省エネ・再エネ拡大等につながるスマートで強靱なくらしとまちづくり
- プロジェクト②：自動車の電動化に対応した交通・物流・インフラシステムの構築
- プロジェクト③：港湾・海事分野におけるカーボンニュートラルの実現、グリーン化の推進
- プロジェクト④：グリーンインフラを活用した事前共生地域づくり
- プロジェクト⑤：デジタルとグリーンによる持続可能な交通・物流サービスの展開
- プロジェクト⑥：インフラのライフサイクル全体でのカーボンニュートラル、循環型社会の実現

②講演Ⅱ

今後の道路計画に関する主な課題を踏まえた広域道路整備基本計画（H6に策定、H10年度以降未改定）に関し、講演を頂いた。新たな広域道路整備基本計画の策定にあたり、「平常時・災害時」を問わない「物流・人流」の確保・活性化を目指し、①広域道路ネットワーク×②交通・防災拠点×③ICT交通マネジメントの視点から、重要物流道路の指定・地域高規格道路等の広域道路ネットワークの再編を主に計画を策定した。関東ブロックの策定に当たっては、関東地方道路協議会の中で、有識者ヒアリングの実施、各県道路協議会策定の県版・ビジョン・計画を反映し、新広域道路交通ビジョン・計画関東ブロック版の計画概要や主要施策の詳細な説明を頂いた。関東ブロック版の説明に加え、各県の広域道路ネットワーク計画に関し、高規格道路・一般高規格道路・構想路線の詳細に関しても、情報提供を頂いた。

3. アンケート結果

講習会終了後に、講習会の内容やオンライン開催について質問するアンケートをWeb方式で実施した。

講習会の内容については、第一部では「大変よかった」、「よかった」との回答が98%、第二部では、「大変よかった」、「よかった」との回答が91%、となり、第一部・第二部ともに「今後の業務にとっても役立つ」、「役立つ」との回答が98%であった。上記の結果から、本講習会の内容は会員サービスとして十分に役立つものであったと評価される。

また、次回以降の開催方法について、会場開催、オンライン開催のいずれがよいかの設問に対しては、約90%がオンライン開催を希望するとの回答であった。今回のオンライン開催の良かった点としては、「会場までの移動が不要」との回答が最も多かった。